

# 平成27年度 公の施設目標管理型評価書【指定管理者施設用】

施設名	新潟市北区文化会館		
管理者名	NKS・ハピスカとよさか・コンベンションリンクージ共同事業体	指定期間	平成27年4月1日 ~ 平成32年3月31日
担当課	北区地域課		
所在地	新潟市北区東栄町1丁目1番5号		
根拠法令	—		
設置条例	新潟市北区文化会館条例		
施設概要	建築年 平成22年 敷地面積 24,520平方メートル 建築面積 4,427平方メートル 延床面積 4,708平方メートル 鉄骨鉄筋コンクリート造（一部鉄骨造・鉄筋コンクリート造）2階建 ホール（収容人員549人。ほか身障者スペース8席）、練習室4、楽屋3、保育室、会議室 他 敷地内施設 駐車場（314台）、園路、広場、植樹帯など		

施 設 設 置 目 的
音楽、演劇等の鑑賞又は創作活動の機会を提供し、もって市民の芸術文化活動の発展に資するため、新潟市北区文化会館を設置する。
管 理 ・ 運 営 に 関 す る 基 本 理 念 ， 方 針 等
<p>(1) 文化事業                      「市民の芸術文化活動の発展」という設置目的を果たすため、常に新鮮でかつ安定した文化事業の運営に努める。  <b>【重点事項】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・優れた音楽、演劇等の舞台芸術の鑑賞機会の提供</li> <li>・創作活動の機会の提供と参加の促進</li> <li>・地域に根ざした文化の発信</li> <li>・文化を通じたひとづくり・まちづくりによる賑わいの創出</li> </ul> <p>(2) 施設運営                      貸館に関する業務、ホール業務及び館内業務を行う。  <b>【重点事項】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・貸館に関する業務の円滑化を図るため、利用希望者の使用条件等を勘案し、公の施設として公平性に配慮しつつ必要に応じた調整</li> <li>・舞台機構設備、舞台照明設備、舞台音響設備等及び備品の日常点検並びに管理を行うとともに、それらの操作に精通し、利用者に対し安全で、高度なサービスを提供</li> <li>・来館者の満足度を向上するため、様々なサービスの提供</li> </ul> <p>(3) 施設管理                      施設設備や舞台設備などの施設管理については、日常点検を行うなど、常に良好な状態及び性能を維持するとともに、効果的かつ効率的な管理を行う。  <b>【重点事項】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・施設設備等の保守管理業務</li> <li>・清掃業務等の環境維持管理業務</li> <li>・効果的かつ効率的な管理運営執行体制の確保</li> <li>・専門的職員の配置</li> <li>・適切な執務体制</li> <li>・人材育成の取組</li> </ul>

平成27年度 目標管理型評価書

視 点	評価項目	評価指標	実績	評価 ※	評価コメント ※
市 民	情報発信	情報誌の発行 年6回以上	HPにて随時情報発信 毎月会館催事案内情報誌を発行配布	A	HPを随時更新、毎月情報誌を発行し、情報提供に努めた。
	基準稼働率の達成	ホール・練習室等の稼働率 年間71%以上	ホール・練習室等の稼働率74%	A	目標以上の稼働率を達成した。
	各種サービス別満足度	利用者アンケートで「満足」が90%以上	施設評価99% スタッフ評価99%	A	高い満足度を受け、目標を達成した。
	苦情・要望に対する対応	苦情・要望には7営業日以内に回答	関係機関と連絡を取りながら7営業日以内に対応	A	適切に対応している。
	文化事業の実施	管理・運営に関する基本理念、方針等（1）文化事業の【重点事項】に記載の4項目に合致する指定管理文化事業を以下のとおり実施 事業数：12事業以上 事業費（支出ベース）：21,000千円以上	鑑賞型事業年間10事業 創作参加型事業3事業 交流発信型事業6事業 普及育成型事業5事業 計24事業 事業費26,729千円	A	目標以上の事業を実施した。
財 務	施設管理運営経費の削減	管理運営経費を年間79,500千円以下	管理運営経費78,993千円	A	経費削減に努め、目標を達成した。
	適正な財政運営	収支計画に基づく収入の確保及び経費の執行	収入予算108,551千円：収入決算105,596千円 支出予算108,551千円：支出決算105,722千円	B	適正に経費を支出している。
業 務	安全管理責任者の配置と安全確保体制の確立	常時、危機管理責任者を配置し、防災・避難訓練を年2回以上実施	危機管理責任者：小柳館長 12/11・3/21防災避難訓練実施 3/4・5新潟市消防局主催応急手当研修会5名参加	A	積極的に研修等に参加している。
	事件・事故発生時の対応の適切さ	迅速な対応と、再発防止策の策定	8/28施設利用者ロビーで遊んでいる途中に額を裂傷、圧迫止血を行い出血は停止、保護者が県立新発田病院救急外来へ搬送	A	適切に対応している。
	業務仕様書等に定める事項の遵守	その他業務仕様書等に定める事項の遵守	安全、節約等考慮しつつ、遵守に努めた	B	適正に遵守されている。
人 材	職員研修の実施	外部・内部研修の実施 1人あたり2回以上	毎朝礼時のOJTの実施、外部研修会への参加12回28名	B	適正に研修が実施されている。
	労働基準の充足	労働関係法令の遵守	遵守に努めた 労働安全衛生管理講習に職員を参加させ労務環境関係の充実に努めた	B	適正に遵守されている。

**【評価基準】**

- A: 要求水準(評価指標)を達成し、かつその達成度・内容が優れている
- B: 要求水準(評価指標)が達成されている
- C: 要求水準(評価指標)が達成されていない

※評価について、「A」を付ける場合は「優れている点」を、「C」を付ける場合は「達成されていない点」を、「評価コメント」欄に明記してください。(評価指標が達成されているだけなら「B評価」で、その達成度や内容が優れていなければ「A評価」とはなりませんので、ご注意ください。)

**指定管理者記載欄(アピールしたい事項・未達成項目への改善策等)**

本年度は、市民が望む音楽・演劇等の幅広い分野の鑑賞事業の実施はもちろんのこと、創造と交流発信・育成普及をテーマに、市民との協働を重点に運営を行ってきた。  
創造事業では、北区ジュニア吹奏楽団・市民オペラを新規で立ち上げた。いずれも練習を重ね、演奏会の開催・ホールにて上演を成功させた。事業を通じて市民の交流が深まり、公演を観ていた市民にも大きな感動を与えることができたと考える。一方、育成普及面では、北区フィルハーモニー管弦楽団や少年少女合唱団の育成支援、アウトリーチの実施等に努めた。今後は、さらに市民と協働を進め、文化芸術の継承と発展に尽くしていきたい。  
また、職員の待遇や施設の管理運営など各種サービスの満足度は99%と高い評価を得ている。こちらも利用者の安全安心・快適を配慮した管理運営を行い、会館利用者の増大を図っていくことと併せて、さらなる職員の労働安全衛生管理の充実を図っていきたい。

**所管課による総合評価(所見)**

会館利用人数も、ホール等稼働率も年々増加しており、継続して良好な施設サービスを提供している。良質な鑑賞事業を多数実施しているほか、新たな創造事業をスタートさせ、地域に根差した活動の事業数がさらに増えた。次世代を担う子供から高齢者まで幅広い世代に芸術・音楽に接する機会を提供し、北区の文化振興に貢献している。  
また、利用者アンケートでは昨年度よりもより高い満足度を受けており、指定管理者として優良と評価できる。  
財政面では、コスト削減意識をもち、経費節減に努めた運営管理を行っており、支出を昨年より減少させている点を評価したい。しかし、それを上回る収入減もみられる。助成金等の減少が大きな要因だが、今後獲得して行けるよう、情報収集を行うとともに、事業の質を高めていくことを課題としたい。